

事業所名

エイトあっぱ荘園店

## 支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

1 月

4 日

法人（事業所）理念		子どもらしく、いっぱい笑って、いっぱい遊んで、いっぱい学んで。 ・すべての子どもが、「できる喜び」や楽しさを感じながら育ち、育てるための支援をします。 ・すべての子どもが、楽しさと喜びを感じられる「自分の家」のような、安心できる居場所であり続けます。 ・すべての子どもが、その人らしく人生を「いきいき」と表現できるよう支えます。					
支援方針		子どもたちが日常生活における基本的動作を習得、及び集団生活に適応することができるよう、また、生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう、基本的動作の指導・集団生活への適応訓練等を行うことを目的とします。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容			具体的な活動内容		
本人支援	健康・生活	・健康状態を保護者や学校と連絡を取り合い、個々に応じた身体的・精神的・社会的支援を行います。 ・看護師による日常の健康状態のチェック、その他、日常生活の援助や排泄援助を実施し自立を促します。 ・基本的な生活スキルの向上を目指した支援をするとともに、障害特性に応じた構造化を行います。				〈創作活動〉 毎月の制作、工作作り	
	運動・感覚	・OT（作業療法士）による、計画的なリハビリの実施により、体や手の発達・情緒の安定・行動の調整・日常での遊び方・周りとの関わり方・日常生活活動（食事や着替えなど）の習得と向上を支援します。 ・感覚に対すると特性を踏まえ、体を動かしたり、指先を使った活動をしたり、五感や平衡感覚・固有感覚を意識した活動を行い、達成感を味わい自信に繋げていけるような支援をします。				〈学習活動〉 宿題の見守り、学習プリントの提供、子ども会議  〈音楽活動〉 リズム体操、楽器遊び	
	認知・行動	・家族や学校とな違った小グループの中で、ゆっくりと集団行動を身につけていき、遊んで学べる環境を提供することで子どもたちの成長を支援します。 ・認知の偏りなど、個々の特性に配慮しながら認知機能の発達を促し行動に繋げることができるように支援します。				〈体育活動〉 サーキット、トランポリン、鉄棒、マット運動、ヨガ	
	言語 コミュニケーション	・ST（言語聴覚士）による、計画的な個別支援により、「ことば」や「コミュニケーション」などについての支援を実施し、ことばの発達や発音、吃音などが気になる、宿題へに取り組みが気になるなど、子どもと相談しながら個別トレーニングをします。 ・個々の発達段階に合った介入を行い成長発達を促します。				〈レクリエーション活動〉 椅子取りゲーム、しっぽ取ゲーム、キャタピラ、スポーツチャンバラ 風船バレー、陣取りじゃんけん	
	人間関係 社会性	・同世代以外の年齢との関わりの中で、集団活動を通して協力して成し遂げる感覚を得たり、同じ体験を共有し一体感を促します。 ・外出や近隣施設・他事業所との交流、様々な体験等を通じて主体的に活動できるように支援します。 ・公共の場での約束事やルールを理解できるよう、体験を通じて学べる機会を行います。				〈日常生活・社会性の活動〉 上靴洗い、ドッグセラピー、手話教室、SST、マナー教室、 ハガキ制作、書道教室	
家族支援		・保護者や学校等と連携を図りながら、日常生活において、社会資源が足りているか確認し、必要であれば面談を行います。 ・保護者のニーズに応じた延長支援を行います。		移行支援		・必要に応じて学校等を訪問し、対応方法等の関わり方について、共通理解を図り、ライフステージの切り替えを見据えた地域の生活の場との交流や情報交換を行います。	
地域支援・地域連携		・必要に応じて関係機関と連携が図れるよう情報共有を行います。 ・社会資源を活用し、自立に向けたサポートを行い、地域社会への参加を行います。		職員の質の向上		・各種勉強会や研修への参加を実施しています。 ・内部研修を行い、職員共通の支援方法等検討していきながら研鑽しています。	
主な行事等		【毎月の行事】 誕生日会・親子レクリエーション（遠足）・ドッグセラピー・フラワーアレンジメント体験・絵手紙教室・おやつクッキング・手話教室・奉仕活動 【年間の行事】 進級進学会・お花見・春祭り・こどもの日・七夕祭り・夏祭り・十五夜・芋ほり・ハロウィンパーティー・クリスマス会・初詣・節分・ひな祭り・卒業式					